

10月27日（金）目標

こうわちようかい
講話朝会で、「目標を持って
とく
取り組みましょう」という話（はなし）をしました。

4年生の道徳（どうとく）では、ある目標（もくひょう）をもって
どりよく
努力（どりよく）した埼玉県（さいたまけん）のひと（ひと）の話（はなし）で勉強（べんきょう）しまし

た。この話（はなし）の主人公（しゅじんこう）は「一日（いちにち）も早く（はや）農民（のうみん）のために用水路（ようすいろ）を
つく
作る」という目標（もくひょう）を立て（た）、その目標（もくひょう）を達成（たっせい）します。その
とき
時（とき）、主人公（しゅじんこう）はどんなこと（か）を考えた（かんが）でしようか。

4年生（よんねんせい）は、次（つぎ）のようなこと（こと）を発表（はっぴょう）してくれました。

「みんなが喜んで（よろこ）くれて感動（かんどう）した」

「自分（じぶん）たちがやったこと（こと）は間違（まちが）ってなかつた」

「今まで（いま）努力（どりよく）してきた（き）かいがあった」

「ここまで（ここまで）苦勞（くろう）してき達成感（たっせいかん）を感（かん）じた」

「ずっと（ずっと）信（しん）じてや（や）ってき（き）てよ（よ）かつた」

みな
皆（みな）さんにも、こ（こ）うい（い）う思（おも）い（い）を（を）一（いち）つ（つ）で（で）も多（おほ）く（く）し（し）て（て）もら（ら）いた（たい）
です。自（じ）分（ぶん）で（で）立（た）て（た）た目（もく）標（ひょう）に（に）向（む）か（か）つ（つ）て（て）が（が）ん（ん）ば（ば）る（る）。そ（そ）の（の）目（もく）標（ひょう）が
で（で）きた（た）と（と）き（き）は、と（と）つ（つ）て（て）も（も）い（い）い（い）気（き）持（も）ち（ち）に（に）な（な）る（る）は（は）ず（ず）で（で）す。そ（そ）れ（れ）だ
け（け）で（で）なく、自（じ）分（ぶん）が成（せい）長（ちやう）し（し）て（て）る（る）の（の）で（で）す。

